

職員会議（10月20日（木）） 校長より

◎「ありがとう」と言える・言ってもらえる生徒・教職員・学校！

1 R4年度後半の指針

○当たり前前を当たり前

○学力向上・進路実現

・学びの変革：授業の充実・強化、ICTを活用した学習指導（特に一人一台端末）

・3年生の進路実現！（学校一丸となって）、1・2年生の進路学習・指導の充実

○R4年度の振り返り→R5年度に向けて

2 「いわき湯本高校」という「新しい風」がさわやかに吹いております！

○修学旅行、球技大会、遠足・・・事前（準備を含む）・事後指導を丁寧に行い、感染症対策の徹底とかけがえのない学校行事の実施を両立！

○新人戦県大会・・・次なる高みへ！

○Fリーグ・・・強豪校と切磋琢磨、全国高校サッカー選手権県大会頑張れ！

○各種大会、練習試合・・・結果も、プレー（身だしなみ、振る舞い）も大事！

○吹奏楽トップコンサート、混声合唱曲特別演奏会・・・地域に愛される学校！

○「いわき発見ゼミ」（1年）・・・地域を学びのフィールドに！

○中間考査、学力テスト、3学年平常課外、土曜課外、模試、小論文講演会・模試、英検、県高校英語弁論大会・・・学力向上・進路実現に向けて、粘り強く！

○就職試験受験者模擬面接、推薦受験者面接等、推薦委員会、看護出前講座、進路希望調査・・・進路実現に向けて、みんなで力を合わせ、あの手この手で！

○更衣、登校指導、面接週間、いじめアンケート調査・・・生徒指導はすべての土台！

○PTA教育後援会中間監査、努力目標及びその方策・評価・改善の方向、学校評価アンケート（中間評価）・・・PDCAサイクルによる学校マネジメント

3 目配り・気配り

○校則の見直し

○生徒観察、教育相談、心のケア、変化に気づく・見逃さない・声かけ

○学校の在り方変革

職員会議（9月22日（木）） 校長より

- ◎「ありがとう」と言える・言ってもらえる生徒・教職員・学校！
※前半6か月、生徒が勉強、部活動、学校行事等で青春の汗を流し、人間性を磨き上げることができるよう、指導・支援の日々！
※10・11・12月はこれまでの取り組みを踏まえ、令和4年度学校経営運営ビジョンを着実に実施し、掲げた目標を達成しましょう！
※年が明けると、令和4年度のまとめ（点検・評価）をしながら、令和5年度の計画・準備を進めることとなります！

- 1 「いわき湯本高校」という「新しい風」がさわやかに吹いております！
※「一人一人の頑張り」が「学校づくり」につながります！（「学校づくり」は「自分づくり」というプロジェクト！）
※「本校舎」の生徒と「遠野校舎」の生徒がともにがんばっています！

- 湯ノ泉祭・・・生徒と先生が力を合わせて、感染拡大防止と教育活動を両立させ、最初の文化祭を開催することができました！感謝申し上げます
- 東北吹奏楽コンクール・・・おめでとう！吹奏楽部銀賞
- 新人戦県大会・・・おめでとう！陸上競技部：女子やり投げ2位、女子800メートル3位→東北大会出場権獲得
- 新人戦地区大会・・・おめでとう！テニス部：男子・女子団体2位、男子シングルス3位、弓道：女子個人1・3位、女子団体2位、男子団体3位、女子個人射道優秀賞、ソフトテニス：女子団体戦3位、剣道：男子団体3位、女子団体2位、女子個人2・3位
- 県高校バスケットボール選手権大会いわき地区大会・・・おめでとう！女子3位
- 家庭クラブ・・・おめでとう！全国和菓子甲子園決勝戦進出（奨励賞）、ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト入選・福島大学アドミッションセンター長賞・社会貢献賞
- 国体出場・・・おめでとう！セーリング少年男子レーザーラジアル級
- 県合唱コンクール出場、初めての合唱部定期演奏会開催・・・本校舎と遠野校舎の合唱部の生徒が心をついに！
- Fリーグ・・・強豪校と切磋琢磨！全国高校サッカー選手権県大会頑張れ！
- 各種大会、練習試合・・・結果も、プレー（身だしなみ、振る舞い）も大事！
- 探究活動成果発表会（3年）、「いわき発見ゼミ」事前学習（1年）・・・地域を学びのフィールドに！
- 学力テスト、3学年平常課外、土曜課外、模試・・・学力向上・進路実現に向けて、粘り強く！

- 就職試験受験者模擬面接、推薦受験者面接等、推薦委員会、共通テスト説明会、ようこそ先輩（2年）、進路講演会、保健・医療プログラム・講話（1年）・・・進路実現に向けて、みんなで力を合わせ、あの手この手で！
- 登校指導、服装頭髪検査・・・保健・生徒指導はすべての土台！
- 修学旅行説明会（生徒・保護者）・・・かけがえのない学校行事！
- 努力目標及びその方策・評価・改善の方向、学校評価アンケート（中間評価）・・・PDCAサイクルによる学校マネジメント

2 教師の中核の仕事は授業（3つの問い（目標・指導・評価の一体化））

- 観点別評価や一人一台端末を含むICTを活用した学びについては、生徒・保護者に丁寧に説明
- 2学期も、「3つの問い」で、日々の授業をブラッシュアップ！

3 実りの2学期（学力向上・進路実現）に向けて、備えあれば憂いなし

- 3年生は進路実現に向けて、最後まで、粘れ・頑張れ・あきらめな！面接、作文、小論文、学力試験など、先生みんなで指導・支援しましょう！
- 学校の中心は3年生から1・2年生へ！部活の新体制づくりなど、新しい環境に適応していくことができるように指導・支援をお願いします。
- 修学旅行、遠足、球技大会、企業見学、出前講座、小論文講演会など、学校行事・進路行事などが目白押し！感染対策と教育活動の両立（コロナ禍において、教育活動を保障しようとするれば、あれこれ悩み・考え、いろいろと大変にならざるをえないのではないのでしょうか）
- リスク・マネジメント（悲観的に準備し、楽観的に実行する！）
- 「二兎を追う者だけが二兎を得る」（両立、バランス）と「二兎を追う者は一兎をも得ず」（リスク・マネジメント、タイムリーなサポート）

3 生徒指導・支援はすべての教育活動の土台

- 生徒観察、教育相談、心のケア・・・みんなでSOS（生徒から・先生から）をキャッチ・情報共有、心と体のメンタルヘルスマネジメント！
- 変化に気づく・見逃さない・声かけ
- 悩みを抱え込まない・一人で背負い込まない
- 試験結果が出てからの事後指導も丁寧にお願いします目配り・気配り

4 学校の在り方の変革

- 「信頼される学校づくりを職場の力で」・・・安全運転、適切な言動、進路関係書類等は複数点検など
- ワークライフバランス
- 人権・ジェンダー（多様性の尊重・配慮）